

アルファ・ウイン 企業調査レポート

日進工具 (6157 東証 JQS)

アルファ・ウイン 調査部

<http://www.awincap.jp/>

● 要旨

◆ 会社概要～超硬小径エンドミルのトップランナー

- ・日進工具（以下、同社）は、自動車部品、電子部品等の製造に用いられる金型や部品の精密加工に不可欠な小径（同社基準で 6mm 以下）の超硬エンドミルに特化する機械工具メーカーである。顧客は輸送機械、電気機器、精密機器・医療機器等の大手から中小部品メーカーまで、5 千社を超えている。
- ・同社は小径エンドミルに特化するニッチ・トップ戦略を基本とし、生産及び開発部門を仙台工場に集約して、メイドインジャパンで勝負できる競争力を磨いている。事業戦略は以下の 2 点に纏められる。
 - (1) 徒に売上高の拡大に走らず利益を優先し、着実な成長を継続する。同社は価格競争に依らず、市場ニーズに沿った製品開発や加工法の提案等で顧客の支持を得て、これを実現してきた。
 - (2) 微細加工が可能な小径品、CBN（立方晶窒化ホウ素）等の高付加価値製品の拡販と生産効率化を進め、高い収益性を確保する。なお、目標とする経営指標は売上高経常利益率 20% である。

◆ 2017/3 期第 2 四半期累計決算は自動車関連向け需要が順調で期初予想を超過達成

- ・2017/3 期第 2 四半期累計（以下、上期）決算は、売上高が前年同期比 7.7% 増の 4,421 百万円、営業利益は同 13.8% 増の 1,109 百万円、経常利益は 11.1% 増の 1,119 百万円であった。期初計画の達成率は売上高が 102.3%、営業利益は 105.6% であった。売上高経常利益率は 25.3%（前年同期比 0.7% ポイント上昇）となった。なお、今期より中間配当を実施するとしており、上期末の配当金は 1 株当たり 30 円である。
- ・円高進行によって主な需要家である輸出企業の採算悪化やそれに伴う設備投資の抑制等から、工具需要全体は弱含みで推移したが、小径エンドミルについては車載用電子部品を含む自動車関連の需要に支えられ、堅調に推移した。
- ・収益性向上の主な要因は、従来非連結で刃径 6mm 超のエンドミル加工を外注していた新潟日進を、連結子会社日進エンジニアリング（コーティング加工、再研磨を担当）が吸収合併したことによる、労務費負担増を上回る外注費削減効果などによる原価率の改善（前年同期比 2.7% 低下）で、営業人員の強化等の販売費及び一般管理費の負担増（対売上高比率は同 1.4% ポイント上昇）を上回った。

◆ 通期業績予想は期初計画を据え置く慎重な見方ながら増配を予定

- ・2017/3 期の会社計画は売上高が前期比 1.2% 増の 8,480 百万円、営業利益は同 1.3% 増の 1,940 百万円、経常利益も同 1.3% 増の 1,980 百万円を見込んでおり、期初から変更されていない（配当予想は 16 年 8 月に 1 株当たり 60 円から 70 円に変更されている）。売上高経常利益率は 23.3%（前期も同値）となる。
- ・上期実績から単純に減算した下期業績見通しは、売上高が前年同期比 5.1% 減、営業利益は同 11.6% 減となる。同社の想定は、自動運転等の進展により自動車関連向けの販売は堅調に推移するが、スマートフォン販売の減速等で IT 関連向けが低調に終わる可能性があるというものである。
- ・アルファ・ウイン調査部は、IT 関連の国内主要顧客の業績が円高により低迷したとしても、稼働率は一定水準を維持できるとみており、同社の業績予想はやや慎重なものと考えている。なお、同社の上期決算説明会は、日本アナリスト協会主催で 12 月 6 日に開催される。

決算メモ

1/3

アルファ・ウイン企業調査レポート(以下、本レポート)は、掲載企業のご依頼によりアルファ・ウイン・キャピタル株式会社(以下、弊社)が企業内容の説明を目的に作成したもので、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。弊社は、本レポートの配信に関して閲覧した投資家の皆様の本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。また、本件に関する知的所有権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

【6157 日進工具 業種:機械】

決算期	売上高 (百万円)	前期比 (%)	営業利益 (百万円)	前期比 (%)	経常利益 (百万円)	前期比 (%)	純利益 (百万円)	前期比 (%)	EPS (円)	BPS (円)	配当金 (円)
2014/3	6,418	7.0	1,069	16.0	1,107	16.3	694	31.7	111.12	1,228.42	30.0
2015/3	7,402	15.3	1,481	38.5	1,534	38.6	973	40.1	155.69	1,356.47	40.0
2016/3	8,382	13.2	1,914	29.3	1,954	27.4	1,342	37.9	214.76	1,530.66	50.0
2017/3 CE	8,480	1.2	1,940	1.3	1,980	1.3	1,350	0.5	215.93	—	70.0
2016/3 Q2	4,104	15.7	974	36.2	1,007	34.0	670	38.7	107.18	1,530.66	0.0
2017/3 Q2	4,421	7.7	1,109	13.8	1,119	11.1	751	12.1	120.17	1,625.08	30.0

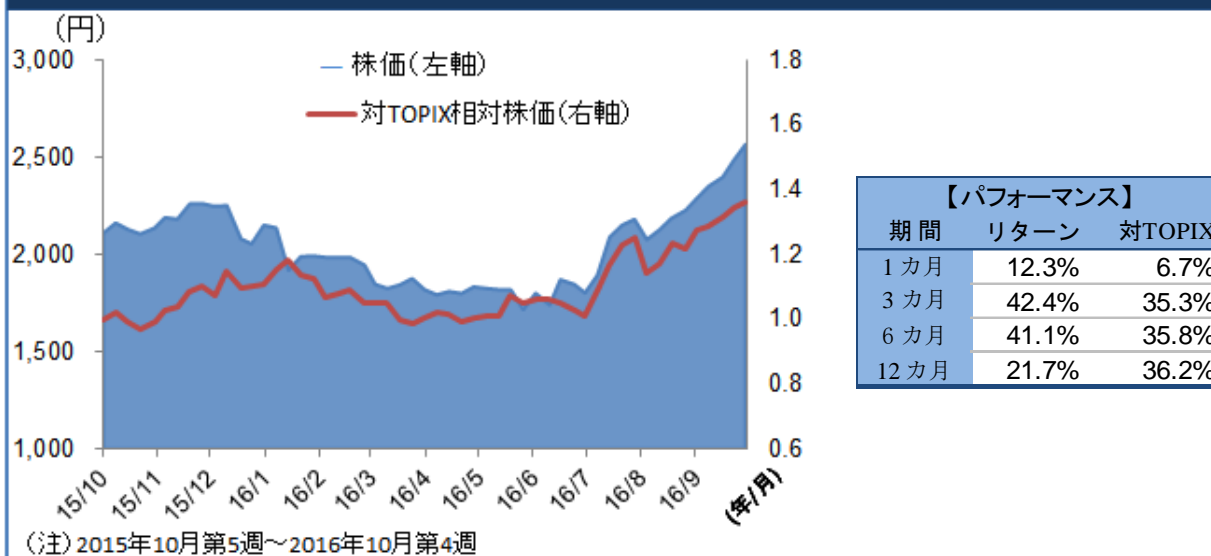
(注) CE: 会社予想、Q2: 第2四半期累計期間

【株価・バリュエーション指標: 6157 日進工具】

項目	2016/10/28	項目	PER (倍)	PBR (倍)	配当利回り	配当性向
株価 (円)	2,566	前期実績	11.9	1.7	1.9%	23.3%
発行済株式数 (千株)	6,252	今期予想	11.9	—	2.7%	32.4%
時価総額 (百万円)	16,042	前期末自己資本比率		84.2%	前期ROE	14.9%

(注) 予想は日進工具予想

【株価チャート (週末値) 6157 日進工具】



ディスクレーマー

アルファ・ウイン 企業調査レポート（以下、本レポート）は、掲載企業のご依頼により、アルファ・ウイン・キャピタル株式会社（以下、弊社）が作成したものです。

本レポートでは、企業の保有する独自の製品・サービスや技術など、持続的成長に必要な競争力の源泉を明確に描き出すとともに、企業の外部環境や内部環境を強み・弱み・機会・脅威の4つのカテゴリーで分析するSWOT分析の企業戦略評価への活用、KPI（業績指標）やガバナンスの確認等も行っております。

本レポートは、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。弊社は投資家の皆様が本レポートを利用したこと、又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても一切責任を負いません。最終投資判断は投資家ご自身においてなされなければならず、投資に対する一切の責任は閲覧した投資家の皆様にあります。

本レポートの内容は、一般に入手可能な公開情報に基づき、アナリストの取材等を経て作成されたものです。弊社及び本レポートの作成者が、掲載企業の有価証券を既に保有していること、あるいは今後において当該有価証券の売買を行う可能性があります。

本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。

本レポートの著作権は弊社に帰属し、許可なく複製、転写、引用、翻訳等を行うことを禁じます。

本レポートについてのお問い合わせは、電子メール【info@awincap.jp】にてお願いいたします。